# 面接(対面)授業への移行にあたっての感染症対策について

令和2年6月3日 岩手県立大学教育支援本部

本学においては、令和2年度の前期授業を5月18日から遠隔授業により行ってきたところですが、全国的な感染症の発生状況、教育効果等を考慮した結果、6月22日から全授業科目を面接授業に移行することとしました。

本資料は、本学における新型コロナウィルス感染対策の概要を記載したものです。「新しい生活様式」を踏まえ、感染拡大のリスク(①換気の悪い密閉空間 ②人が密集している ③近距離での会話や発声 の3条件が同時に重なった場)の低減のため、ご協力をお願いします。

## 1 予防消毒(共通講義棟・各学部棟共通)

- (1) 共通講義棟と各学部棟の講義室、その他多くの学生の利用が想定される箇所は、毎日の予防消毒を 実施します。
- (2) システム実習室とメディセンターB棟のPC教室には、消毒用アルコールとペーパータオルを配置 しています。使用前のマウスとキーボードの消毒に利用してください。

### 2 換気(共通講義棟・各学部棟共通)

- (1) 8:50~17:50 の間、教室の上段の窓を 20cm 程度開放しています。
- (2) 90分の授業中45分経過時点で、10分程度の大換気(下段の窓と出入口扉の開放)を行います。
  - 所定の時刻に、換気を促すチャイムを全学に放送します。
  - ◆ 大換気の際の窓と出入口の開放には、ご協力をお願いします。

## 3 密集対策

#### (1) 授業

- ① 座席配置については、長机(3人掛け以上)は、学生相互の間隔を確保するため、1席空けを基本とします。長机以外の場合は机と机の間隔をできる限り空けています。
- ② 万一の感染症発生時の濃厚接触者追跡に資するため、講義科目は原則として座席指定とします。別途指定する座席に着席してください。
- (2) 相談カウンターへの透明アクリルパーテーションの設置、待合時の待機場所のマーキングなど、学内施設の感染予防対策をしています。
- (3) 食堂の混雑防止のため、昼休みは各学部棟の教室等を開放します。

## 4 その他

(1) Google Classroom はそのまま維持し、面接授業の補助的な用途として活用することを想定しています。なお、面接授業と遠隔授業を並行した場合には、結果的に面接授業がある日は大学で遠隔授業も受けることになり、PC 教室の許容人数を超過することも予想されるため、「面接授業への移行」とするものです。

#### 以下の点については、学生の皆さん自身でのご協力をお願いします。

- ▶ 登校前に体調・発熱等を確認し、風邪症状がある場合には無理せずに自宅で休養してください。 担当教員に欠席届を提出(メールで可)することにより、欠席扱いにはなりません。
- ▶ 授業は、教員・学生ともにマスク着用を原則とします。天候・気温により困難な場合には無理を する必要はありませんが、一定の距離の確保をお願いします。マスクが入手困難の場合には、手 作りでも構いません。
- ▶ 授業前後の手洗いを励行してください。

《問合せ窓口》教育支援室

Mail: info-2020@ml.iwate-pu.ac.jp